

# 第26回参議院議員通常選挙

**滋賀県選挙区** **田島一成**  
激戦の中、惜敗…

結果 **190,700**票 (惜敗)



## 全国比例

## 連合推薦候補9名中8名が当選!



構成組織	候補者	政党	全国	滋賀	結果
電力総連	竹詰 仁	国民	238,956	2,440	当選
自動車総連	浜口 誠	国民	234,744	2,051	当選
UAゼンセン	川合孝典	国民	211,783	3,327	当選
自治労	鬼木 誠	立民	171,619	706	当選
電機連合	矢田稚子	国民	159,929	4,041	惜敗
日教組	古賀千景	立民	144,344	1,409	当選
J P 労組	柴 慎一	立民	127,382	906	当選
JAM・基幹労連	村田享子	立民	125,340	2,050	当選
情報労連	石橋通宏	立民	111,703	1,066	当選

# 滋賀県知事選挙

**三日月大造 3期目当選!**

結果 **530,460**票 (当選)



## 長浜市議会議員選挙



岩川信子 結果**1,367**票 (当選) 藤井登 結果**1,348**票 (当選)

## 滋賀県議会議員補欠選挙 (大津市選挙区)



野田武宏 結果 **66,403**票 (惜敗)

# 世論の声を活動へ活かす! 連合滋賀「政治アンケート」

「今の政治・政策について不安に感じること」を街頭やWEBの調査を通して、お聞きしました!



アンケートを実施する青年委員会・地域協議会による街頭行動

「今の政治・政策について不安に感じること」アンケート結果(回答1,001件)

- 1位 経済・金融 325票(全体の33%)**
  - ・物価上昇している中で賃金が上がっていない
  - ・資材の値段高騰
- 2位 医療・福祉 134票(全体の11%)**
  - ・少子高齢化によって社会保障の負担が増える懸念
  - ・高齢者が増える中で医療、介護従事者の不足
  - ・年金が今まで通りもらえないかもという不安
- 3位 子育て 108票(全体の11%)**
  - ・保護者の収入による教育環境の格差
  - ・将来が不安で子どもが産めない
  - ・保育所・学童の不足(仕事と家庭が両立できない)



# 連合滋賀

日本労働組合総連合会滋賀県連合会

2022年9月1日  
連合滋賀 第306号  
大津市松本2丁目10-6  
電話077-523-0500  
発行・白木 宏司  
編集・中村 猛利  
(定価 1部61円)  
印刷 エメディア株式会社

# 2023年度政策・制度要求と提言を 滋賀県に8月5日に提出!

連合滋賀は働く者・生活者の立場から毎年滋賀県に対し、要求・提言を行っています。

2023年度政策・制度の要求と提言について、各構成組織・加盟組合・地域協議会・労協より、2022年度の滋賀県からの回答を踏まえつつ意見聴取を5月末まで行い、また、連合滋賀県議団と2022年度の政策検証を行い、政策委員会で2023年度の政策・制度の要求と提言の素案をまとめてきました。



7月14日・2023年度「政策・制度要求と提言」討論集会

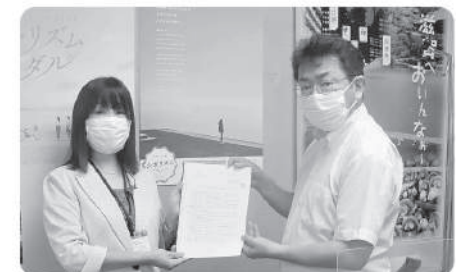
そして、7月14日(木)に、草津市立市民総合交流センター(キラエ草津)において、2023年度「政策・制度要求と提言」討論集会を53名の参加のもと開催しました。当日は、白木副会長より主催者代表の挨拶の後、斎藤衆議院議員、嘉田参議院議員の挨拶に続いて、2023年度連合の重点政策の説明と2023年度政策・制度要求と提言(素案)について、政策委員より各項目のポイントについて提案しました。

提案に対する討論では、①子ども・子育て支援と予算の拡充について、②子ども食堂の在り方について、③教員不足の解消と教員定数の見直しについて、④部活動の地域移行への慎重な検討について、⑤増加する外国人労働者を受け入れる中小企業側のサポート体制の構築・理解とその地域で生活する外国人家族、学校で生活する子どもへの支援強化について、⑥学生の県内就職の定着と促進について等、多岐にわたる意見が出されました。討論集会での意見を受け、政策委員会で素案の見直しを行うとともに、今後の滋賀県との協議の場において意見反映に努めることとし、討論集会を閉会しました。

## 2023年度政策・制度要求と提言(課題項目一覧)

課題	項目数	小項目
新型コロナウイルス感染症対策について	4	20
県民主役の県政の推進のために	3	9
市民参画による公共サービス改革の推進	3	3
地方税財政の確立	1	1
産業・雇用・労働政策について	5	10
環境政策の推進について	3	4
医療・福祉政策の推進について	7	20
教育・文化・体育政策について	16	34
女性の活躍推進、男女平等参画社会づくり、ワーク・ライフ・バランスの推進	3	13
県民生活をまもる施策について	3	14
農林水産業政策について	3	4
交通政策について	3	11
	54	143

その後、7月22日開催の第9回執行委員会にて案が確認され、8月5日に滋賀県商工観光労働部長に「2023年度政策・制度要求と提言」を提出し佐賀政策委員長より要求と提言の12課題についての要旨の説明を行い、意見交換を行いました。今後、10月に部局協議、11月に総括協議を行う予定です。



8月5日・2023年度「政策制度要求と提言」の提出

### 滋賀大学経済学部で連合寄付講座「現代の経済:働くこととワークルール」開講

4月6日から6月8日の間で全8回の講座を行いました。本講座は、これから社会に出る若い世代に向けた労働教育事業として開設したもので、大学の正規授業として行っています。

受講した学生からは、「残業などのワークルール全般について知らなかった」、「ワークルールは自分自身の身を守るために大切なのでしっかり学びたい」、「働く際に労働条件の確認の必要性を感じた」、「労働組合の必要性と役割が認識出来た」等の意見がありました。



講座	タイトル	講師
1回	連合寄付講座で滋賀大学の皆さんに学んでほしいこと	中村副事務局長
2回	ワークルール基礎①雇用と賃金	白木副会長
3回	ワークルール基礎②ブラック企業、ブラックバイト	白崎副会長・滋賀県労働委員会事務局
4回	ワークルール基礎③ 団体の労使関係	清原副会長
5回	有期労働者の処遇改善に向けた取り組み	大西副会長
6回	労働相談に見る職場の現状と労働組合の役割・意義	池内事務局長
7回	男女平等参画社会とワーク・ライフ・バランス	中村副事務局長
8回	まとめ	滋賀大学 山田教授・中村副事務局長

## 2022年度 原爆展を開催!

戦争の悲惨さを知らない私たちにできることは「忘れないこと・語り継ぐこと・繰り返さないこと」で、多くの方々へ発信、伝えることが重要であるとし、連合近畿ブロックにて、恒久平和を願う取り組みとして、連合近畿ブロック連絡会にて「原爆展」を2府4県にて毎年開催しています。

連合滋賀では、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じながら、2022年7月29日(金)～7月31日(日)の3日間の日程で草津イオンモール2階「イオンホール」にて開催しました。夏休み期間中でもあり、親子連れや若者の来場



者も多く、老若男女問わず様々な世代の方、延べ1,391名にご来場いただきました。

会場では、写真パネルの展示に加え、滋賀県平和祈念館(東近江市)よりお借りした当時の戦争に関するものや生活に関わる現物を展示し、熱心に、またじっくりと展示物をご覧になり、戦争や原爆の怖さを感じていただき、平和の大切さについて今一度考えていただける機会となりました。今年度は、連帯活動委員会委員の方に会場スタッフとして協力していただきました。

### 大学生等のインターン生に対する ワークルール教育

滋賀県では、産官学金労にて滋賀インターンシップ推進協議会を形成しています。連合滋賀は、事前研修としてワークルールに関する労働教育を7月7日と9日に約100名に対して実施しました。



### シリーズ 構成組織紹介(その16)

## 全印刷局労働組合(全印刷) All Printing Bureau Labour Union

全印刷局労働組合は、本部を東京都港区虎ノ門に置き、独立行政法人国立印刷局の東京、王子、小田原、静岡、彦根、岡山の各工場と事務部門の本局に支部を、また、中国、四国のみつまた事業所に特別支部を置き、本部と7つの支部、2つの特別支部で組織されています。

組合員の職場である国立印刷局の業務は、まず基幹製品である日本銀行券の製造です。お札の用紙やインキの製造をはじめ、原図や原版の作製、印刷・仕上までを一貫して行い日本銀行に納入しています。また、旅券(パスポート)、郵便切手、印紙等の製造も行っています。旅券は用紙製造から全ての工程を印刷局で製造し外務省に納入しています。郵便切手は民間と競合しながら、証券類などは官庁等の要請で製造を請け負っています。そして、法令など政府情報の公的な伝達手段である官報については、政府からの委託に対応し製造を行っています。

**組合員とともに歩む労働運動をすすめ  
安定・確実なものづくりで  
質の高い印刷局事業を確立しよう**

国立印刷局の製品は、民間の製造業のような自らが市場を喚起して利益を上げるものとは異なり、公共上の見地から機密性と正確性が求められ、かつ信用・信頼を損なうことが絶対にあってはならないものです。国立印刷局で働く組合員は、高いモラルとモチベーションを持ちながら、これらの製造に日々努力しています。

労働組合としては、事業の特殊性を踏まえ、組合員の生活基盤である印刷局事業が将来に渡り安定的に確立されることをめざしています。また、組織の強化を図るために、全組合員との対話活動、世話役活動といった「組合員とともに歩む労働運動」を組織の最重要課題と位置づけ取り組んでいます。

### 一 国立印刷局が製造する主な製品 一

日本銀行券

旅券・郵便切手等

官報等



### 2021年度 全印刷局労働組合彦根支部 執行体制

役 職	氏 名	役 職	氏 名
執行委員長	夏原 奏	交渉部長	青木 達彦
副執行委員長	黒川 徹	業対部長	北川 梨咲
書記長	宿谷 翔悟	教宣部長	端田 敦至
財政部長	奥村 眞弘	特別執行委員	森田 正美
組織部長	北村 晴希	書記職員	三輪 典子



けんこんざえせん  
彦根左衛門

※彦根支部  
ゆるキャラ